

CASE 01 小諸市

事業内容

通所介護事業所
介護予防通所・介護サービス

企業 data

代表者 深山 直樹
所在地 小諸市大字市97番地
従業員数 4名
連絡先 ☎090-8326-7333

Introduction

当社は令和元年創業し、ともに暮らしやすい地域を作るという理念を掲げ、子供からお年寄りまで障害のある方もない方もともに過ごすことのできる居場所をつくり、福祉を主な業務として地域交流活動を行う法人である。

支援をうけて。

代表取締役 深山 直樹 氏

法人の基盤として信頼を得るために必要な表現力と推敲力を養うことができた。ご指導いただいた内容を思い返し、自分が伝えるべき内容が正確に相手に伝わるか、常に心に問いかけながら事業を進めたいと考えている。事業の進め方や従業員教育及び顧客との対応について学び、事業運営の指針を確立した。

創 業

株式会社タブノキ

創業支援金を活用した 通所介護事業所の開業



企業の現状



当社への支援の経緯は、塩尻市で6月に開催された長野県ソーシャル・ビジネス支援金説明会に当社代表取締役が出席し、説明会終了後の個別相談会で創業・ベンチャー推進員との事業の進め方並びに申請書作成に関する相談が最初である。当社の事業内容等の特

色は、取得した物件の改修工事を自分達で行っている。施工の様子もSNSなどを用いて情報発信している。改装中の建物で長野県関係の地域づくりを目的とした寺小屋事業の会場にしたり、各種関係者との意見交換を随時実施している。令和2年3月に通所介護事業所として長野県の指定を受けられるよう各方面の書類準備を進めている。当社の主な経営課題は、安定した事業継続のため、開業初年度売目標達成に向けて地域での信頼を獲得することである。地域課題解決に向けての事業推進が重要である。



支援内容 (連携支援機関を含む)

当社が受けた当センター支援内容は、ながの創業サポートオフィスの創業・ベンチャー推進員による支援である。支援金採択に向けて、申請書を代表取締役と再三協議して作成した。書類審査採択後にプレゼンテーション、質疑応答の採択に向けて、内容を十分にかみ砕き、誰にでも手軽に説明できるための支援をした。小諸商工会議所チャレンジ起業相談室にてコーディネーターから、融資、補助金、起業方法他支援を受けた。2月開催の地方創生の祭典みんなの夢AWARDに参加した。また、日本政策金融公庫小諸支店の融資を受けた。事業継続に向けて常

に相手に理解される行動をとるための工夫について支援した。



【物件取得後改修前の様子】



支援の結果・成果



【自分達の手で改修工事を行う】

創業に関する基本的なノウハウを勉強し、支援金並びに融資により安定した資金を持つことにより、好立地な不動産を取得し、事業を順調に開始することができた。

今後の当社の課題、展開は、地域への定着に向けて、かかわる方々一人一人としっかり向き合いながら持ちつ持たれつの人間関係を地道に丁寧に構築することである。その中で得たニーズを抽出して積極的な事業展開を図ることである。